

「新しい林業」経営モデル実証事業 選定事業体の紹介

林野庁では、令和4年度予算で「新しい林業」に向けた林業経営育成対策として、経営モデル実証事業を実施しています。今月号では、山口県の取組を紹介します。

はじめに

一般社団法人リフォレながとは、長門市林業成長産業化地域構想に基づき、地域林業活性化のための司令塔として令和2年7月に設立された組織です。

素材生産量の拡大、施業の効率化・低コスト化、担い手の確保・育成、需要の確保・拡大、新たな流通販売体系の確立等に日々取り組んでいます。

「新しい林業」においては集約化、素材生産、流通販売、再造林・保育の4分野で、新技術を用いて効率化やコストダウンに取り組みました。令和5年度の実証内容の一部を紹介します。

実証内容

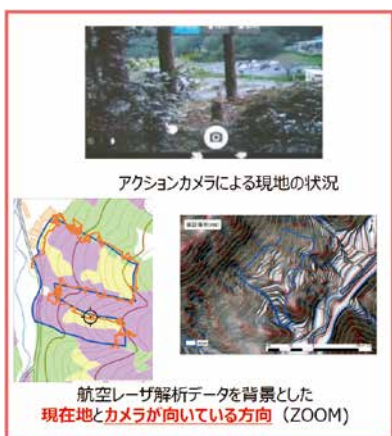
1 ICT機器を用いた境界明確化(集約化)

高齢化のため山林を歩くのは困難であるが所有森林の境界や現地状況を確認したい所有者が多いこと、また市外在住の森林所有者が増加していることを踏まえ、令和4年度に1会場で実地検証した遠隔境界確認を、地元居住者と市外居住者への同時対応を想定した2会場に拡大して実地検証を行いました。

具体的には、アクションカメラによる現地ライブ映像と位置情報・カメラの向きが分かるスマートフォン地図アプリ画面を1つのモニターに同時に映し、所有者に森林現況を説明しました。2会場間の意見交換にもweb会議システムを用いました。スマートフォンには外付けGNSS機器を取り付けて位置情報精度を高め、電波状況が悪く配信が途切れる場所では予め取得しておいた録画に切り替えて説明を行う等の工夫を行いました。



遠隔境界確認の機材



モニターで映す情報



作動センサー付きくくり罠

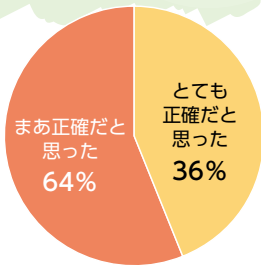
2 再造林地での害獣捕獲(再造林保育)

長門市ではシカによる人工林被害が大きいため、植栽木の食害の減少・植栽地の見回り軽減を目的とした植栽地周辺でのシカの個体数管理が急務です。再造林地のシカ柵周辺にシカが群がってくる習性を利用して、猟友会と連携した効率の良い捕獲システムの確立を目指し、実証を行いました。具体的にはセンサー付き通信機器(カメラ/農作動連絡装置)とくくり罠を組合せた捕獲を行いました。昨年度は2地区での実施でしたが、今年度は長門市内全域の4地区に拡大して効果検証を行いました。

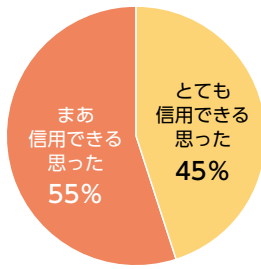
実証結果

1 ICT機器を用いた 境界明確化

参加した森林所有者には境界を失念している人、代替わりして境界を教えてもらっていない人、現地に行き自分で境界を確認したいと言われていた人もいました。したが、現地で確認してほしい点を会場で伺い、現地担当者へ伝え、ライブ映像でその地点を映したり、録画の映像等も活用して現地状況を丁寧に説明したりすることで、境界点の妥当性を理解していただくことが出来ました。この方法で、現地での立会い



参加者全てが
立会なし境界確定の
正確性を実感



参加者全てが
立会なし境界確定を
信用

参加者のアンケート結果



ライブ映像を用いた境界確認

を行わなくても十分に森林の状況把握が行えることを理解いただけて、高い満足度を得られる境界確認が出来ました。

通常の立会いによる境界確認と比較して人員の削減効果は大きくはありませんでしたが、高齢者や遠方の所有者に対する境界

確認方法としては大変有効な方法であることが確認できました。

2 再造林地での 害獣捕獲

センサー付き通信機器を組み合わせた罠を用いることで、設置した罠の映像がスマートフォンで確認できたり、罠が作動したら携帯メールで連絡が入ることで、猟友会メンバーによる設置罠の定期見回りが効率的に行えるようになりました。検証期間3カ月での捕獲頭数は25頭でしたが、捕獲



カメラ付きくり罠で捕らえたシカ

シカの素早い処理とジビエセンターへの持ち込みにより食肉として活用する機会も増えました。

猟友会との連携による植栽地周辺でのセンサーカメラの設置や捕獲は、リフォレナなどの植栽地巡視の軽減につながります。巡視の軽減効果としては、通信機器の価格等を考慮しても7万円/年のコストダウンが見込め、今後再造林が増えた場合に有効な方法であることが分かりました。

今後の取組

今回紹介した取組については実用に向けて十分な知見を得られたと考えています。

今後、地籍調査未実施の地域での境界確認や年間を通しての害獣の動態把握等に活用していき、積極的な普及と定着化を図ろうと思います。

またこれら以外にも、地上レーザ計測による資源量把握やICTハーベスタによる高単価造材・マーケティングによる仕分け、需給情報の共有化等に取り組んでおり、令和6年度においても継続で検証を行っていきます。

